

北海道伊達開来高等学校



学校案内

**Let's Open Doors
To
Your Future
Together!**

Welcome to Hokkaido Date Kaiki High School

Information for Prospective Students and Parents

School Guidebook



共に開こう 未来への扉！

Let's Open Doors To Your Future Together!

伊達開来高校によこそ!!

令和3年(2021年)4月、北海道伊達開来高等学校(ほっかいどうだてかいきこうとうがっこう)が開校しました。伊達高等学校と伊達緑丘高等学校を再編し、普通科単位制の高等学校として新たなステージに踏み出しました。

生徒一人ひとりの多様な自己実現を全力で支援し、特色ある充実した教育内容を展開しながら、「地域と共に歩む道立高等学校」を目指していきます。

北海道伊達開来高等学校 学校長 相馬 利幸



「開来」(かいき)の由来

「継往開来」(けいおうかいらい)、言葉の意味は、先人の事業を受け継ぎ、発展させながら未来を切り開くことを表しています。つまり、北海道開拓の一翼を担った伊達市の足跡や、地域の教育を牽引してきた伊達高校と伊達緑丘高校の歴史と伝統を受け継ぎ、世界を視野に未来を見つめ、人生を切り開く人材を育成したいという願いを込めています。

一人ひとりの夢の実現へ

高校への入学は、ゴールではありません。皆さんの夢を叶える大切な過程です。伊達開来高校での学びは、自分の本質を気付かせ、伸びしろを最大限に引き出します。本校は、生徒にとって「通いたい」、保護者にとって「通わせたい」オンリーワンの学校を目指し取り組んでいます。

みなさんの夢を本校で一緒に叶えましょう。



校訓 格致日新

校訓「格致日新」(かくちにつしん)とは、物事の道理や本質を、探究を通して深く学び、日々自己を向上させることを目指して、学校生活に励んでほしいという思いがこめられています。本校の全ての教育活動の理念となる考えです。

スクールミッション

- 1 地域の高校として、地域と連携・協働しながら、グローバルな視点をもって地域の課題に対して主体的に考え、取り組むなど、伊達市及び西胆振の未来を創造する生徒の育成
- 2 向学心や探究心を身に付け、自己の進路決定に向けて意欲的に学習に取り組む生徒の育成
- 3 生徒の興味・関心、進路希望等に応じて柔軟に教育課程を編成し、個々の進路実現に向けて必要な能力や態度を身に付けた生徒の育成

学校教育目標

「情熱にあふれ たくましく しなやかに生きる人を育む」

3つのキーワード

情熱	前向きな姿勢や態度、関心、意欲、原動力
たくましさ	自立、主体性、挑戦、創造、探究
しなやかさ	共生、感性、多様性、協働性

校章



校章のデザインは、伊達開来高校の生徒たちが未来や世界に向かって羽ばたく「飛翔」を表現しており、中央の「D」(伊達開来)から、日々に新たに「成長」する姿勢を花びらのような翼で表現しています。未来への期待や輝きをイメージした黄色は「新たな夢の実現」を、北の湘南の爽やかな空や海をイメージした青色は「まだ見ぬ世界への挑戦」を、日本有数の藍の生産地である伊達をイメージした紺色は「地域の信頼」を表現しています。

スクールカラー

スクールカラーは紺藍(こんあい)です。伊達市は藍の生産が盛んであることから、スクールカラーには藍をベースとした「紺藍」にしました。「紺藍」は、濃い藍色であり、強く染めると伊達高校のスクールカラーである鉄紺に、浅く染めると緑色(伊達緑丘高校)になる色であり、両校の伝統を受け継ぎました。

School Policy 3つの方針

I 育成を目指す資質能力に関する方針

次の3つの資質・能力を育成するため、全ての教育活動を通じて、7つのジェネリック・スキルを身に付けさせる

- 主体的に学び、意欲的に新たな学びに取り組む力
- 多様性を尊重し、互いのよさを認めて協働する力
- 地域社会に貢献し、持続可能な未来を創造する力

ジェネリック・スキル

● 傾聴力

要点を把握し、共感して他者の話を聞くことができる



● 自己肯定力

自己を理解して自信を持ち、他者を尊重することができる



● 分析力

課題を明確にし、本質がわかるよう整理することができる



● 表現力

考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる



● 思考力

課題の重点を認識し、解決方法を導き出すことができる



● 創造力

既成観念にとらわれず、新しい物事を考えることができる



● 調整力

異なる考えをまとめ、物事を判断し行動することができる



II 教育課程編成・実施に関する方針

次の2点を重視し、社会に開かれた教育課程を実現する

- 1 単位制の趣旨を生かし、創意工夫に満ちた教育課程の編成・実施
- 2 生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、「探究的学習プログラム」「グローバル・プログラム」「キャリア・プログラム」を柱とする特色ある教育活動の展開

III 入学者の受入れに関する方針

単位制高校の特色を理解し、次のいずれかに該当する生徒の入学を期待する

- 1 大学進学等の進路目標を明確に持ち、その実現に向けて意欲的に学びに取り組む生徒
- 2 国際交流や地域貢献に関心を持ち、積極的に活動する意志がある生徒

教育課程

本校では、普通教科に関する科目を中心に、就職から専門学校（看護系含む）や大学・短大への進学まで対応した、100以上の多様な科目を開設しており、生徒は自分の興味・関心や進路希望等に応じて必要な科目を選択して学ぶことができます。

また、生徒の学習の実態や進路希望等に応じて、少人数授業や習熟度別授業など、きめ細かな学習指導を受けることができるのが、本校の教育課程の大きな特徴です。

令和5年度入学生教育課程表

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

1年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術選択		コミュニケーション類Ⅰ	論理・表現Ⅰ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	LHR
											音楽Ⅰ						
											美術Ⅰ						
											書道Ⅰ						

2年次	論理国語	地理総合	数学選択		体育	保健	コミュニケーション英語Ⅰ	論理・表現Ⅱ	家庭基礎	2年次 選択科目					共通選択		総合的な探究の時間	LHR
			数学Ⅱ							物理基礎	化学	数学B	古典探究	生物				
			発展数学A							地学基礎	生物	実用国語	国語探究A	発達スポーツA				
			数学基礎A							古典探究	ビジネスアプリケーションA	文化史発展	公民応用					
										国語教養	フードデザイン	日本史探究						
										応用英語	現代音楽	世界史探究						
											簿記	音楽Ⅱ	実用英語A					
											生活と福祉	書道Ⅱ	保育基礎					
											ディベート・ディスカッションⅠ	美術Ⅱ	発達スポーツA					
											備前テクノロジー							

3年次	論理国語	コミュニケーション英語Ⅱ	論理・表現Ⅲ	体育	だて学	3年次 選択科目										総合的な探究の時間	LHR
						数学Ⅲ	化学	国語探究B	生物	数学C	古典探究	物理基礎発展	化学研究				
						数学探究	生物	物理	古典教養	生物研究	地学						
						発展数学B	古典探究	生物研究	科学の生活	化学研究	発達スポーツB	作品研究					
						色彩に親しむ	書に親しむ	音楽実技	音楽教養	音楽Ⅲ	書写	服飾手芸					
						政治に親しむ	理科応用	美術表現	書道表現	デザイン	備前デザイン	時事問題研究					
						国語表現	経済に親しむ	数学基礎B	コンテンツの制作と発信	ビジネス・コミュニケーション	簿記	エッセイライティングⅠ					
						保育実践	マーケティング	小論文研究	実用英語B	地理探究		課題研究					
						情報システムのプログラミング	栄養	英語会話発展	世界史発展								
						ビジネスアプリケーションB	ネットワークシステム	地理研究	日本史発展								

だて学（3年次必履修科目）

- ◆体育科分野（生涯スポーツ）
- ◆家庭科分野（生活と福祉）
- ◆社会科分野（西胆振研究）
- ◆理科分野（噴火湾の環境）
- ◆商業科分野（観光ビジネス）
- ◆芸術科分野（芸術研究）
- ◆情報科分野（メディアとサービス）
- ◆数学科分野（数学研究）

※令和4年6月時点。変更する可能性もあります。